



幸手中学校だより

令和3年4月30日(金)発行

校 是 「全力は美なり」

学校教育目標 「学び続ける生徒」「心豊かな生徒」「活力ある生徒」

目指す学校像 「自ら課題を求め、目標に向かって進んで努力する生徒が集う学校」

【生徒数】

1年 149名 2年 161名 3年 156名 合計 466名

今、ここが大切！ 生活・学習のリズムをつくろう

校長 島方 勝弘



本校の教育目標は、「学び続ける生徒」「心豊かな生徒」「活力ある生徒」です。校是「全力は美なり」を合い言葉に、これまでに多くの成果をあげてきました。「全力」について、アスリート為末さんの言葉（2015年01月21日）を掲載します。2、3年生には休校時に伝えた文章になります。

人間には限界がある。できることとできないことがあり、努力してもなんともならないことがある。ただそう言い切る前に大事なことが一つあって、それは努力というのがどの程度を指すのかが人によって違うということだ。長い間競技をやってきて思うのは、全力を出したことがある、または出すことができる人は意外と少ないということだ。中には7割の力をことを全力だと思っている人もいる。嘘をついているのではなく、人生で7割しか出したことがないから本当にそれが限界だと思っている。昔地球の端っこは崖だと信じられていた。行ってみるまではどこが端っかわからない。ここまでが限界だと思っていたところを越える瞬間があった後、それまでは全力を出していなかったとようやくわかる。

全力を出すことは怖い。まず全力を出し切ると疲弊して、くたくたになる。だから、ついペース配分をしてしまいが、その状態で全力を出すことはとても難しい。力を配分するということは余裕を残すということだからだ。一方で、全力は痛くも苦しくもある。自分が傷つくかもしれないという恐れがあって全力を出すことは怖い。そして全力はコントロールが効かない。全力はなりふり構わない状態が出る。どう思われても構わない、どうなったって構わない。ある種の狂気の状態で全力は出る。本当の全力は、自分の身の安全すら二の次になる。一度でいいから人生でこの瞬間を経験している人がいう”努力でもなんともならないことがある”は信じられるが、一度も全力を出したことがない人は”努力しきったことがないから、努力でなんともならないことがあるかどうかもわからない”というのが正確なところだろう。

ずっと全力でなくても構わないが、一度でいいから本気で何かに力を出し切るとは限界がどこかを悟る上でも大事なことだと思う。スポーツはほとんどの人が勝者にはなれないが、この全力の出し方を覚えるという点でとても貴重な機会だと思う。私は全力の出し方は応用可能だと考えている。

自分には未だ見知らぬ自分がいる。全力とはその自分に出会うために必要な儀式といえる。

みなさんはこの文章を読んでどう思いましたか？私は下線を記した部分が印象に残りました。みなさんはやってもいないのにいろいろなことをあきらめてはいませんか？まだこれからのみなさんが前向きに生活できないことは寂しいことです。「失敗したっていいじゃないか！」の気持ちで勉強に部活動に、そしてそれ以外の多くの物事に体当たりで取り組んでみてください。まずは、5月の半ばに実施予定の全国学力学習状況調査、埼玉県学力学習状況調査に本気で向かいましょう！学校から受け取った「ラストスパートプロジェクト 応援プリント」を最低3回くり返して学習しましょう。10回以上くり返すことができたなら大したものです。同じような問題しか出ないです。大切なことは努力をしないで調査を受けることのないようにしてほしいです。努力しなければ、自分の才能に気付くこともないでしょう。限界もわかりません。全力を出すこともないままに人生が終わってしまいます。たった一度限りの自分の人生、精一杯与えられた大切な命を輝かせてほしい。そのためには日々の生活を充実させることです。貴重な日々、遊んで終わることなんてもったいないことです。遊ぶのはたまに遊ぶから楽しいのだと思います。一生懸命取り組む、その後には大きな成果がまっているはず。さあ、一緒に共にならばりましょう。

第75回入学式、1学期始業式 【令和3年4月8日(木)】

新入生149名を迎え、第75回入学式を挙りました。保護者様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染防止を考慮した上で、規模を縮小した式となりましたが、堂々とした態度での入退場、呼名時の元気な返事など、中学生となった自覚が随所に見られていました。また、「新入生誓いの言葉」では、前向きに頑張っていこうとする決意が表れており、頼もしさを感じました。

始業式は、校長式辞を放送にて行いました。落ち着いた様子で式辞に耳を傾ける生徒の表情から、新しい生活に向けたやる気を感じられました。

これから始まる中学校生活で、一人一人が新たな可能性を見つけ、互いに切磋琢磨し、充実した日々となるよう支援していきます。よろしくお願いします。



▲入学式の一コマ



▲初めての学級活動



▲新入生誓いの言葉



▲始業式・校長式辞

日	曜	5月の行事予定
1	土	
2	日	
3	月	祝 憲法記念日
4	火	祝 みどりの日
5	水	祝 こどもの日
6	木	専門委員会 歯科健診②(9:00~)
7	金	3時間授業 (給食・部活動なし)
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	全校朝礼 内科健診③(13:30~)
12	水	PTA役員全体会 授業参観 部活動保護者会 (部活動あり)
13	木	(部活動なし)
14	金	内科検診④(13:30~)
15	土	
16	日	
17	月	教育実習開始
18	火	生徒会朝礼 内科健診予備日
19	水	埼玉県学力・学習状況調査(部活動・諸活動なしの日)
20	木	通信陸上地区予選 歯科検診③(9:00~)
21	金	通信陸上地区予選予備日
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	(部活動・諸活動なしの日)
27	木	全国学力・学習状況調査
28	金	体育祭準備
29	土	体育祭 (部活動・給食なし)
30	日	
31	月	振替休業日

新入生歓迎会【令和3年 4月12日(月)】

一緒に幸手中学校の歴史を作っていく仲間となった新入生に歓迎会が行われました。感染症防止を考慮して、1年生と説明に関わる2,3年生のみの会となりましたが、生徒会長の挨拶、委員会の紹介、マルチメディア部作成の動画による部活動紹介など、分かりやすく伝えるにはどんな方法がよいのかをよく考えられた思いやりの気持ちを感じられる会でした。今後もこの気持ちを大切にしたいと思ひます。



離任式 ~感謝の気持ちを態度で~ 【令和3年 4月16日(金)】

感染予防対策を考慮し、3年生は体育館、1,2年生はリモートで離任式を行いました。式ではお世話になった先生方にお礼の手紙、花束を渡しました。「感謝」の気持ちを態度で示していた生徒たちはとても立派でした。離任された先生方も生徒たちの気持ちを感じてくれたことと思ひます。



▲離任式の様子